

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
（有）キヨウエー 「試験室の耐震化」	東海地震に耐えろだけの耐震固定レベルが曖昧であるために、かんたんを固定ごめしまい、結果として、地震に耐えることができない。というのは今ながら耳の痛い話をあつた。研究室にも十分に固定されない物が多くあったので、できるが限り、しっかりと固定を行なうようにしたいと思う。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	思った以上に、繊維にいがりと文字が印字できているのにほどいた。知的財産権の保護に使用できる技術であるので、これから伸びてくると思う。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	これまで、真空ポンプを実験で多く使ってきており、真空ポンプは割と身近なものとして考えていたが、铸造にまで、真空が応用できるとは思ってもいなかつた。身近なものであっても応用例がいろいろある例としておぼえておきたい。
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品Bipro／ビプロ」	中小企業がニッチ、もしくは、スーパーニッチな市場をねらうといふのはよくある話だと思っていたが、実際に、市場をいがりとぐくとしている例はあまり聞かなかったので、今回、良い例となつた、とても良いアイデアで、みんなのための製品を作っていると思う。
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	灯油を用いることなく、電気のみで、乾燥を行なう。さうして発生した排熱を用いて、乾燥を補助する。という流れは、正に、化学工学の技術であると感じた。これまで燃料にあると思えなかつた廃塔地を燃料料とする。というのも良いアイデアだと思う。覚えておきたい。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	自分が内定をいただいしている会社も活性炭を作っているので、造粒の話を聞いたことは、それからの社会人生活の中で生きがすことができると思う。医薬品分野においても化学工学の知識を生きがすことができると分かって良かった。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	発表にあたるようないわゆるマイクロカプセルと、同様のもの。以前、ヨーグルトを食べた時に、ヨーグルトの中に混ざっていた記憶がある。確かに乳酸菌を腸まで運びさせる、という話をうたうと思う。その製品がもう売られていなければ、良いアイデアだと思っていたモノなので、今後の発表にあたるよう技術で、これから広がっていくと思う。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	耐震化の製品もあり効果が大きいものがあることを知った。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	カラーマーキングの応用は多岐にわたり色々つかれた。60μmのマーキング技術を知った。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	含浸前の用途と必要性が分からず、社会貢献という理念がより感じた。
アイセロ化学(株) 「バイオマス製品B i p r o / ピプロ」	文化活性化、二酸化炭素吸収 バイオマス
村松風送設備工業(株) 「(仮)バイオ燃料の乾燥」	含水率が低い方がエネルギーが高いため、含水率も下げる技術の必要性を感じた。 CO_2 前処理がコストタクン並びでなく、メリハリあると思えた。
フロイント産業(株) 「造粒・コーティング技術」	造粒、コート・テクノロジーは造粒に必要な技術だと感じた。
サッポロビール(株) 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	一口でやわらか飲み込みやすい 胃酸には溶けないことがわかった。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	実際に見た試験室、映像によって震度りかじりなど大きいものばかり、ソフトの柔軟性、固定金具の必要性がわかった。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	レーザーを用いて繊維にマークリングして、偽造品防止をするという話は興味深かった。 微細なマークリングをどうしたことか、カラーに対する応じる技術行方がすごいと思った。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	会社概要がとてもわかりやすかった。 含浸についての話した わかりやすかったと印象がいいと思った。
アイセロ化学(株) 「バイオマス製品 Biopro/ビプロ」	顧客のニーズに応じて、リハロゲル、シリコン等を開発するということが商品開発として重要であると感じた。
村松風送設備工業(株) 「(仮)バイオ燃料の乾燥」	廃熱を利用する点がおもしろいと感じた。 バイオマスドライヤーを作ったあたり、 火の制限もあったが、木を逆手たてに利用したことがすごいと思った。
フロイント産業(株) 「造粒・コーティング技術」	造粒について、製造法、用途がわかり、動画での説明がわかりやすく良かった。
サッポロビール(株) 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	新しいマイクロカプセル製造により、さらに応用の範囲が拡大していくだろうと思った。 体内に入れることが可能な性質を持つことは食品分野で重要なことだと思った。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
（有）キヨウエー 「試験室の耐震化」	東海地震には講演を聞く前より関心を抱いていたが、実際にビデオを見ると、研究室の危険性を感じさせた。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	講演を聞かせていただき、マーキングの精密さに驚いた。しかし、現状の問題点がよくわからなかった。コストやマーキングの耐久性が現地で実用化に十分なものであるかを知りたかった。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	講演を聞かせていただき、含浸というものがどんなものか、どんなものが含浸対象になるのか、含浸方法について知ることができた。今まで含浸について詳しく知らないので、知識が以前におればさらに興味をもつことが出来と思う。
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品 Biopro／ビプロ」	防錆フィルムなど様々なフィルムを開発していることがわかった。フィルム開発のコンセプトにはフィルムの有用性はもちろんのことだが環境への影響も重要な点であることがわかった。現在は植物由来プラスチックの開発を目指していることがわかった。環境対策は製品開発を行って重要なポイントだと感じた。
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	従来は木ごみといい廃棄された木材等のバイオ燃料との利用法を知っていましたが、このあたりサイクル状況を開くと多くのメーカーが現状を教えてくれた。何とか廃棄していたものを利用して、環境汚染物質を低減しようといふことがまさまで感じられた。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	今回の講演ではフロイント産業の様々な技術の中から、造粒・コーティング技術についてお聞きせいただきました。造粒・コーティングの方法とそのメリットについて知ることが出来た。話を聞くだけでなく、実際に見たり、触りることができて、イメージをもつことがまさにまさに良かったのではないかと思う。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	サッポロビールさんでマイクロカプセルを開発していることは今日初めて知ったことであった。話にもありましたがマイクロカプセルの様々な用途を知ることができました。食品だけでなく医療分野にも応用可能であるとおかれながらそれが研究を重ねていけば日常生活に多くは至るところに手が届くといふ感じた。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
（有）キヨウエー 「試験室の耐震化」	よく見かけるビルでは不充分であることをわかった。地震対策に役立てたいと思う。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	偽造品を識別するためにレーザー技術が有効であることがわかった。耐久性もあるため偽造品抑制以外にも適用できると思う
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	・真空含浸せた後の含浸剤の耐久性はアルミニウムと同様になるかが気になる。 ・コーティングにはどのように応用するか？
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品B i p r o / ピプロ」	通常のPEでは市場が大きすぎると思う。植物由来のかつ高機能性を持つピプロの生産が重要だと思う。
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	ランニングコストが約1/6になるのは素晴らしいと思う。設備自体は通常のボイラーより高くなるのか？
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	造粒・コーティングの基礎を理解することができた。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	様々な食品や飲料で栄養を吸収するは嬉しい。今後マイクロカプセルを使った食品が普及するのを期待したい。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	東海地震は震度7が25分間続くことを新たに知った。震度7では身動きが取れないことが実感装置、器具をしっかりとめなければならぬ。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	塗料を使わないという点で環境にやさしく、将来的な技術だと思った。知的財産権を守るという意味で、さらなる技術細分化と正確な技術手の確立が必要であると思った。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	鋳造技術はさくらおり、今だに問題点があることを知った。現在ではダイカストの需要が増えており、企業として他社にないもの、特殊な技術を使用することで差別化していく必要があるを感じた。
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品B i p r o / ピプロ」	こうきびからの廃糖蜜を使うということだ。たがいに、実際、何%が廃糖蜜として排出されるのか、原理としてはCO ₂ の排出を削減できるか、巨大なプロントを建てるとのメリットがあるのか疑問に感じた。
村松風送設備工業（株） 「(仮)バイオ燃料の乾燥」	バイオマスドライ・ボイラーは使用されない廃棄物を利用し、CO ₂ 削減に貢献できる技術だと思った。企業が大量の蒸気を使い、原料を近辺で確保できるならば、導入してもいいプロセスだと思った。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	造粒の中でも流動層造粒が粒径などをえらぶことができる、近年で使われているとわかった。医薬品や農業用など、必要な技術であり、さらなる高機能化、多機能化することでの差別化する事が重要だと思った。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	前記と同じく、食品、医薬品業界で活躍する技術であり、さらなる機能を付与する必要がある。また、欠点を補う機能の付与が重要な点である。マイクロカプセル化は様々な用途で使用することができる、複雑性のある技術である。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	耐震の準備はまだ早いが、全て有能なものと 限らぬ事もあり、充分、検討が必要な気がする。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	既存のシステムは、より有能な技術だと感じた。 一方、直感的判断に有用であると思うが、買いまい ど程度の資金を保有すれば、また手で、成り立つ事業は何か 気がした。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	製品の製造工程において、不可避である、不良部分 の補修という技術には目を通す事に感心した。 中空ででききる複数の補修へ、含浸法が気になった。
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品Bipro／ビプロ」	一つのフレームと言えども、多様な性質のフィルムを扱って そのコントロールに高い技術が使用されている。 多様な製品を扱い、中にはニーズも広く、3D物もあり面白い。
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	これは、通常より抑えられた事は、理解された。 植物灰-灰固定、炭素を、CO ₂ として放出している 事も、O ₂ としている。トータルで見るとCO ₂ 量は増加する。 前段は、燃費も良い。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	小さな、粗粒から、有能な大きな"アップ"を作ること が、元々の材料をそのまま大きめに作る事はできない。 コーティングについては、コート材の種類によらず、様々な 分野で使用でき、有用な技術だと感じた。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	内部の粒子は、オーダーで3μm、表面エネルギー の高さから、直径約10μmの製造中に凝集にはしない。 中身の成分は封して、外側が多孔性で、コーティング とは違う、部分で保護できると感じた。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	自社の技術で応用し、昨今問題であるとされる防犯技術を開拓していく。今後利用が期待できる技術であると感じた。一方、折角の微細加工技術なので、山以外の精密機器や医療機器への応用ができないかと感じた。
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	鋳造工程で生じる鋳葉で含浸で揮発性の油を吸引する工程を通過してでの品質品質(耐久性等)が向上するか気にした。また、発泡自動車へも耳が移行している事業展開も具体的に感じた。
アイセロ化学(株) 「バイオマス製品Bipro/ビプロ」	包装の研究を行っている中で、包装が無ければ販売という理念に私も同じで感じた。油を使用していく流れが鏡ついでとてもきれいな技術だと感じた。そして商行為価値の高騰能性についての説明をして貰った。
村松風送設備工業(株) 「(仮)バイオ燃料の乾燥」	廃熱を利用して冷水によってコストを削減させて燃費をして使用していくコストダウン、低コストで実現していくべきだと思つた。他の企業から全く違うことを有料で引き取るとアリそうだと感じた。
フロイント産業(株) 「造粒・コーティング技術」	造粒、コーティングによって食品、薬品に形状と附加して価値を高めているのはわかる。フロイント産業独自の技術等についての説明が行きかなかった。
サッポロビール(株) 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	高付加価値に対する製品の差別化の意味でいう健康グッズ、安全性の問題も非常に引起らしい技術だと感じた。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	震度7のやれに絶えがましのはむかいいと思、左 防災用具でもやれるよ取れてしまうものもあるから 見極めをしなければならないと思、左
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	
アイセロ化学(株) 「バイオマス製品B i p r o／ビプロ」	
村松風送設備工業(株) 「(仮)バイオ燃料の乾燥」	バイオマストライ・ホイラーは大量の蒸気が 発生してよい。長野県では認可不要との説明 であるが、その例が全国に広がっていけば いいと思った。カーボンオフセット
フロイント産業(株) 「造粒・コーティング技術」	造粒・コーティングは身近な所にも関わって いて新しい発見ができる。流動層に関係して いると思った。
サッポロビール(株) 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	特定保健用食品、健康機能性食品など 普段よく聞く食品単語の分类表にフレーバー聞く ことができてよかった。マイクロカプセルはナ サイズの粒子を使つた先端技術だと思った。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	全員全員ハルトの組合せの対応初見はすごい と思った。加速度ゲージ等結構取り扱いが 勉強りあへた。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる纖維への微細カラーマーキング」	
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品B i p r o／ビプロ」	
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	最初に色々燃料を使おうとしたけれどもこれでいい。 450℃、排熱が20℃まで下がるところが、高い熱効率 だったよかったです。 良いメーカーが作っているのがまたまた。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	流動層はこういったときに使われるのかなと思った。 薬剤コーティングでも、複数の異なるものがかかる 感じた。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	ビール会社が力でやるところが、意外だった。 特殊な物質を包んでいて やわらかさでいいと思いました。

第18回企業技術交流会

テーマ：地域から発信する技術開発

1. 開催日時・会場

日時：12月7日（月）、13:00～17:30（予定）

会場：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館

出展企業	感想
(有)キヨウエー 「試験室の耐震化」	ベルトの固定で、あんないにも耐震ができることに よかったです。
浜松工業技術支援センター 「レーザーによる繊維への微細カラーマーキング」	
中央発明研究所 「真空と含浸技術」	
アイセロ化学（株） 「バイオマス製品Bipro／ビプロ」	
村松風送設備工業（株） 「（仮）バイオ燃料の乾燥」	今まで使おなが、たものを利用しても性能 の高いオペレーションはとても良いと見た。 周りの物を探しても、まだあまり見つけて いないものはたくさんあると見るので、そういう物を見つけ 改善するのはこれからエコ重視の社会で必要となる技術だと思います。
フロイント産業（株） 「造粒・コーティング技術」	コーティング技術の大切さを分かった。特に2-テイング技術は いろいろな用途に使用できるので、よりいい造粒、2-テイ ング技術の開発はとても大切だなと感じた。
サッポロビール（株） 「機能性食品に適したマイクロカプセル」	マイクロ技術を使った食品があるて今日ははじめて見た。 食品は一貫変化のないよう見えますが、見えないとこれ 進化し続いているのがわかった。